

三小タイムズ

令和2年7月29日発行 校長 辻 久恵

けやき授業（6年生）

コロナと行事について考える

(佐野先生は3組で回答)

運動会、発表会については、市のガイドラインで、「これまで実施してきた方法による実施は中止とする。」と明記されています。「工夫して実施することができる。」とも書かれています。

そこで、本校では子どもたちの思いを大切に6年生中心にプランを立ててきました。その中で、数々の疑問が出てきました。薬剤師さんの佐野らん子先生をお招きして、疑問について教えていただきました。佐野先生、ありがとうございました。

【運動会を実施する上で聞いておきたいこと】

○徒競走で6レーン全部使っているのか？

⇒レーンをあけるために3レーンで行う。

○リレーで抜かすことで飛沫感染はないのか？

⇒飛沫感染はありうる。

○走ったらゼーゼーなるけれど、大丈夫なのか？

⇒苦しいのでゼーゼーなったときはしっかり息をすること。

ただし友達のいない方向にしてください。

○汗がつくことによって感染することはないのか？

⇒ない。顔を触らなければ問題なし。

○運動会で一つの競技に対して人数を少なくすれば実施できるか？

⇒人数の問題ではない。ソーシャルディスタンスと3密の問題。

【発表会を実施する上で聞いておきたいこと】

○発表会は密になってしまうが、何mあげたらよいですか？

⇒演劇の場合、大声を出すので飛沫距離が2m以上になる可能性がある。かなりの距離が必要です。

○大きな声を出すから発表会はできないのですか？

⇒マスクをつける。対面しない方がよい。

○マスクをしないでしゃべるとウィルスは何m飛ぶのですか？

⇒話す→1m、咳→3m、くしゃみ→5m

○発表会で道具は使えるのですか？

⇒用具共有なし。

【授業後の児童の感想】

- ・思っていた以上に難しいことが分かりました。
- ・コロナのためにできることが減っている。
- ・消毒を徹底することが大切。先生方を手伝いたい。

【今後の流れ】

○6年生の実行委員会（体育的・文化的・コロナ対策）で検討し原案を作成する。

○6年生の原案を受けて、教員の体育的行事委員会・文化的行事委員会で最終案を作成する。

○全教職員で共通理解して三小の運動会、発表会について決定する。



(1組はリモートで参加)



(2組もリモートで参加)



(プレゼンで示す佐野先生)

